

一般社団法人日本育種学会 第141回講演会プログラム
2022年春季 オンライン開催

3月5日 (土)		午後	代議員会 14:00-17:00 (オンライン)				
3月20日 (日)	午前	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	
		ゲノム解析・ゲノム育種 101-110 9:00-11:35	品種育成・遺伝資源 201-210 9:00-11:35	育種法・育種技術 301-310 9:00-11:35	発生・生理 401-410 9:00-11:35	発生・生理 501 9:00-9:15	
						遺伝子機能 502-510 9:15-11:35	
	午後	○ 株式会社ジーンベイ ランチャタイムセミナー 12:00-12:50 「倍数体種の頑健性」 講演演者: 清水健太郎 (チューリッヒ大学進化生物学・環境学研究所、横浜市立大学木原生物学研究所)					
		学会賞受賞講演 13:00-16:10					
		受賞者紹介 13:00-13:10					
		学会賞 13:10-13:45	◎バラ科果樹における自家不和合性の分子機構に関する研究 佐々 英徳(千葉大学大学院園芸学研究院)				
		13:50-14:25	◎難裂莢性ダイズ品種群の育成 農研機構・作物研究部門「難裂莢性ダイズ品種群」育成グループ(代表:羽鹿 牧太)				
		14:30-15:05	◎多収・良質・良食味で耐湿性に優れる画期的な日本麺用小麦品種「きぬあかり」の育成 愛知県農業総合試験場小麦品種「きぬあかり」育成グループ(代表:吉田 朋史)				
		奨励賞 15:15-15:40	◎イネ節間伸長の分子機構解明 永井 啓祐(名古屋大学生物機能開発利用研究センター)				
15:45-16:10	◎雑種胚細胞で起こる染色体脱落の理解と育種の利用 石井 孝佳(鳥取大学乾燥地研究センター)						
総会 16:20-17:20							
グループ研究集会 17:30-18:30							
3月21日 (月・祝)	午前	ポスター発表 9:00-10:30 Aグループ発表 9:00-9:30 Bグループ発表 9:30-10:00 Cグループ発表 10:00-10:30					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	
		ゲノム解析・ゲノム育種 111-114 10:40-11:40	オミクス・データベース 211-213 10:40-11:25	育種法・育種技術 311-314 10:40-11:40	発生・生理 411-414 10:40-11:40	遺伝子機能 511-514 10:40-11:40	
	午後	ゲノム解析・ゲノム育種 115-127 13:00-16:25	品種育成・遺伝資源 214-226 13:00-16:25	育種法・育種技術 315-318 13:00-14:00	発生・生理 415 13:00-13:15	ゲノム解析・ゲノム育種 515 13:00-13:15	
					抵抗性・耐性 416-418 13:15-14:00	収量・品質 516 13:15-13:30	
				増殖・生殖 319-327 14:00-16:25		遺伝子機能 419 14:00-14:15	遺伝子機能 517 13:30-13:45
					抵抗性・耐性 420-427 14:20-16:25	収量・品質 518・520-525 13:45-15:55	
				ゲノム解析・ゲノム育種 526-527 15:55-16:25			

3月20日(日) 午前 口頭発表プログラム			
3月20日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 高梨 秀樹 (東大・院・農学生命科学)	◆座長 渡邊 啓史 (佐賀大・農)	◆座長 矢部 志央理 (農研機構・作物研究部門)
9:00	101 NGS データを用いたプライマー設計ツール「V-primer」の開発とその応用 ☆夏目 俊, 及川 香梨, 伊藤 和江, 宇津志 博恵, 清水 元樹, 阿部 陽 (公益財団法人若手生物工学研究センター)	201 ミャンマー・シアン州南部の在来カラシナ遺伝資源の遺伝的多様性 ☆野原 大知 1, 吉田 沙樹 2, 田中 啓介 3, Aung O. M4, 菊野 日出彦 5, 入江 憲治 5, 和久井 健司 6 (1. 東京農業大学 農学部 農学研究科, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 農大ゲノム解析センター, 4. ミャンマー農業・畜産・灌漑省農業研究局, 5. 東京農業大学 国際食料情報学部, 6. 東京農業大学 農学部)	301 水稻の群落草草に関わるフェノロジー QTL の特性解析 ○小川 大輔 1, 坂本 利弘 2, 常松 浩史 1, 野々上 慈徳 1, 菅野 徳子 1, 米丸 淳一 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・農業環境研究部門)
9:15	102 イチゴの染色体特異的 SNP マーカーの開発 ○磯部 祥子 1, 白澤 健太 1, 片岡 園 2, 末吉 孝行 3, 野口 裕司 2, 門田 日陽里 3, 和田 卓也 3, 4 (1. かずさ DNA 研, 2. 農研機構・野菜花き部門, 3. 福岡農林総試, 4. 現・タキイ種苗)	202 東北・北海道地方のゼンテイカ類の系統解析 ☆玉川 加奈 1, 佐藤 結紀 2, 菅原 翼 3, 岸本 誠司 3, 4, 笹沼 恒男 1, 2 (1. 山形大・院農, 2. 山形大・農, 3. 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会, 4. 東北工業大・ライフデザイン)	302 近年日本で育成された品種を含む水稻 30 品種の UAV を活用したフェノロジー特性解析 ☆谷口 昇志 1, 坂本 利弘 2, 今瀬 諒司 3, 野々上 慈徳 3, 常松 浩史 3, 後藤 明俊 3, 松下 景 3, 大森 伸之介 3, 前田 英郎 3, 竹内 善信 3, 石井 卓朗 3, 鐘ヶ江 弘美 1, 米丸 淳一 3, 小川 大輔 3 (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・農業環境研究部門, 3. 農研機構・作物研究部門)
9:30	103 ゲノム解析で解き明かすサクラ品種「ソメイヨシノ」のルーツ ○白澤 健太 1, 江角 智也 2, 板井 章浩 3, 畠山 勝徳 4, 高品 善 5, 八嶽 拓司 6, 住友 克彦 7, 黒倉 健 8, 深井 英吾 9, 佐藤 慶一 10, 島田 武彦 11, 白武 勝裕 12, 細川 宗孝 13, 門田 有希 14, 草場 信 15, 池上 秀利 16, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 島大院農, 3. 京府大生命科学, 4. 岩大農, 5. 山形農総研七園研, 6. 山形西高, 7. 農研機構野花研, 8. 宇大農, 9. 新大農, 10. 山梨甲府南高, 11. 農研機構果茶研, 12. 名大院生命農, 13. 近大農, 14. 岡大農, 15. 広大統合生命科学, 16. 福岡県)	203 コムギ近縁野生種 <i>Aegilops umbellulata</i> Zhuk. の系統地理学的研究 ☆孫 櫻 1, 笠澄 望 1, 岡田 萌子 1, 松岡 由浩 1, 吉田 健太郎 1, 2 (1. 神戸大・院農学, 2. 京都大・院農学)	303 UAV リモートセンシングによるイネ異株検出技術の開発 ☆柴田 悟志 1, 西内 俊策 2 (1. 名大・農, 2. 名大・院生命農)
9:45	104 野菜品目 (キュウリ・ナス) の全ゲノム解析 ☆清古 貴 1, 武藤 千秋 1, 下村 晃一郎 2, 宮武 宏治 3, 加藤 鎌司 4, 矢野 亮一 5, 内藤 健 1 (1. 農研機構 遺伝資源センター 植物資源ユニット, 2. 農研機構 野菜花き研究部門 野菜花き育種基盤研究領域 育種技術開発グループ, 3. 農研機構 野菜花き研究部門 野菜育種・ゲノム研究領域 ナス科ユニット, 4. 岡山大学 農学部, 5. 農研機構 高度分析センター 大規模ゲノム情報解析ユニット)	204 子実用インゲンマメのダイズシストセンチュウに対する感受性評価 ☆長澤 秀高 1, 中川 浩輔 1, 齋藤 優介 2, 鴻坂 扶美子 3 (1. 北海道立総合研究機構・十勝農業試験場, 2. 同・上川農業試験場, 3. 同・中央農業試験場)	304 衛星リモートセンシングを用いた茎立期におけるコムギの NDVI 変化の予測 ☆高田 樹, 中田 智大, 西内 俊策 (名大院生命農学)
10:00	105 日本のネットメロンにおける果実形質関連 QTL の推定と解析 ☆佐藤 奈乃佳 1, 明石 由香利 2, 石川 隆二 1, 田中 克典 1, 西田 英隆 2, 加藤 鎌司 2 (1. 弘前大・農生, 2. 岡山大・院環境生命)	205 ゲノムワイドな SNP 情報から捉えたアズキ遺伝資源と北海道育成系統の遺伝的多様性 ☆道満 剛平 1, 島田 尚典 1, 2, 丸田 泰史 1, 奥山 昌隆 1, 佐藤 仁 1, 相馬 ちひろ 1, 鈴木 孝子 1, 白澤 健太 3 (1. 道総研 中央農試, 2. 道総研 十勝農試, 3. かずさ DNA 研)	305 UAV リモートセンシングによる高収量性ソルガムのバイオマス推定技術の開発 ☆中田 智大 1, 井上 駿 1, 佐塚 隆志 2, 西内 俊策 1 (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター)
	◆座長 磯部 祥子 (かずさ DNA 研)	◆座長 吉田 健太郎 (京都大・院・農)	◆座長 西内 俊策 (名大・院・生命農学)
10:20	106 ソバの開花期とは独立した成熟期早晩性の遺伝解析と生態型との関連について ☆竹島 亮馬, 矢部 志央理, 松井 勝弘 (農研機構・作物研)	206 コムギ, エギロブス属エマルジナータ亜節 4 種における側芽抑制候補遺伝子 <i>C2H2-ZF</i> の塩基配列多型および発現解析 ☆細井 早菜子 1, 富田 淳 1, 村川 未果 1, 前田 麻友子 1, 山根 京子 1, 太田 敦士 2 (1. 岐阜大学・応用生物科学部, 2. 京都大学大学院・農学研究科)	306 UAV とサーモグラフィーで測定した葉面温度によるコムギの収量性選抜の可能性 ○大西 志全 1, 木内 均 1, 飯島 俊匡 2, 浦池 隆文 2, 佐藤 優美 1, 其田 達也 1, 荒木 和哉 1 (1. 道総研・北見農試, 2. 道総研・工試)
10:35	107 施肥応答における日本の栽培イネ 120 品種間の多様性 ☆長谷川 昂平 1, 森 拓也 1, 天野 真宏 1, 西内 俊策 1, 吉田 英樹 2, 村瀬 潤 1, 松岡 信 2, 中園 幹生 1, 高橋 宏和 1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 福島大学付属発酵醸造研究所)	207 コムギの小花の稔性を制御する <i>GNI-A1</i> 遺伝子型の地理的分布 ☆高橋 賢多 1, 田中 湊 1, 笠間 瑞貴 2, 村上 結衣 2, 西尾 善太 1, 2 (1. 東京農大・院農, 2. 東京農大・農)	307 シバ属における新たな形態計測法の検討 - 全周囲画像による 3D モデルの構築と活用 - ☆ Sorawich Pongpiyapaiboon 1, 田中 秀典 2, 橋口 拓男 3, 橋口 正嗣 4, 林 篤司 5, 七ヶ 高也 6, 兒玉 晋洋 6, 磯部 祥子 6, 明石 良 7 (1. 宮崎大学大学院 農学研究科, 2. 宮崎大学 IR 推進センター, 3. 宮崎大学 農学部, 4. 宮崎大学 地域資源創成学部, 5. 農業・食品産業技術総合研究機構 農業ロボティクス研究センター, 6. かずさ DNA 研究所 先端研究開発部, 7. 宮崎大学)
10:50	108 アズキの日長非感受性遺伝子 <i>fd1</i> を遺伝的背景とした染色体部分置換系統を用いた開花期 QTLs の特定 ☆岡 大晴 1, 堀内 優貴 2, 加藤 清明 1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試)	208 ワサビにおける辛味関連成分グルコシノレートの季節変動 ☆平海 水緒 1, 森田 真菜 1, 羽賀 夏子 1, 高島 茂雄 2, 山根 京子 1 (1. 岐大・応生, 2. 岐大・科基セ)	308 全周 3D 計測によるリーフレタスの経時的フェノタイプング ☆和田 楓 1, 伊藤 博紀 1, 林 篤司 1, 七ヶ 高也 2, 磯部 祥子 2, 高地 伸夫 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. かずさ DNA 研究所)
11:05	109 アズキの染色体部分置換系統を用いた収量関連形質の QTL のマッピング ☆高光 明佳 1, 堀内 優貴 2, 岡 大晴 1, 村山 真也 1, 加藤 清明 1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試)	209 コムギ発芽種子で検出した青紫色素を生産する根圏細菌とその植物生育促進効果 ○坂 智広 1, 児玉 基一郎 2, 石原 亨 2, 影井 了 2, 木戸 一孝 2, 宮西 伸光 3 (1. 横市大・木原生研, 2. 鳥取大学・農, 3. 東洋大・食環境科)	309 深層学習を用いた萎れ判別モデルによるダイズの耐乾性の定量化とその遺伝解析 ☆井町 勇登 1, 戸田 悠介 1, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 2, 高橋 宏和 3, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 4, 鐘ヶ江 弘美 6, 辻本 壽 2, 加賀 秋人 7, 平井 優美 5, 中園 幹生 3, 藤原 徹 1, 郭 威 1, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 鳥取大・乾燥地研究センター, 3. 名大・院生命農学, 4. 筑波大・T-PIRC, 5. 理研・環境資源科学研究センター, 6. 農研機構・農業情報研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)
11:20	110 染色体部分置換系統を用いた「しゅまり」の顔色に関わる染色体領域の特定 ○堀内 優貴 1, 村山 真也 2, 高光 明佳 2, 加藤 清明 2 (1. 道総研・十勝農試, 2. 帯畜大)	210 ソバアナフィラキシーリスクマネジメントに向けた低アレルギー特性系統の探索と獲得 ○原 尚資 1, 佐藤 里絵 2, 岡本 薫 3, 圓山 恭之進 4, 松井 勝弘 5, 鈴木 達郎 6, 石黒 浩二 1, 大塚 しおり 1, 陳 襄坤 7, 手島 玲子 8, 近藤 康人 3, 安井 康夫 9 (1. 農研機構・北海道農業研究センター, 2. 農研機構・食品研究部門, 3. 藤田医科大学・医学部, 4. 国際農研, 5. 農研機構・作物研究部門, 6. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 7. 筑波大・生命環境系, 8. 岡山理科大・獣医学部, 9. 京都大・農学部)	310 リールヘッダコンバインにおけるアズキの頭部損失発生のモデル化と機械化育種への展開 ☆細川 優介, 山口 直矢, 関口 建二, 長澤 秀高, 堀内 優貴, 吉田 邦彦 (道総研・十勝農試)

3月20日(日) 午前 口頭発表プログラム			
第4会場		第5会場	3月20日
◆座長 氷見 英子 (吉備国際大・農)		◆座長 最相 大輔 (岡山大・植物研)	
401	フロリゲンの茎頂メリステムライブライメーシングによる細胞間移行と濃度勾配形成の解析 ☆中村 珠里, 田中 真理, 辻 寛之 (横浜市大・木原生物化学研究所)	501 オオムギ閉花性遺伝子座 <i>Cleistogamy 1</i> の新規突然変異対立遺伝子 ○小松田 隆夫 1,2, 王 寧 1,3, 友員 正博 4, 劉 成 1,2, 吉田 めぐみ 5,6, 河田 尚之 7, 掛田 克行 3 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 山東省農業科学院・作物研究所, 3. 筑波大学・生命環境科学, 4. 三重大学・生物資源, 5. 農研機構・植物防疫研究部門, 6. 農研機構・農業情報研究センター, 7. 農研機構・九州沖縄農研)	9:00
402	フロリゲンとサイトカイニン、オーキシン情報伝達の1細胞解像度3Dイメージングで明らかにするイネの成長相転換 ☆佐藤 萌子 1, 坂本 勇貴 2, 田中 真理 1, 井藤 純 1, 田岡 健一郎 1, 三上 雅史 3, 遠藤 真咲 3, 北野 英己 4, 松永 幸大 5, 辻 寛之 1 (1. 横浜市大・木原生物化学研究所, 2. 大阪大・院理・生物科学, 3. 農研機構・生物研, 4. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, 5. 東京大・院・新領域)	502 Pleiotropic effects of mutation at the miR172 target site in the wheat orthologs of <i>Cly1</i> ☆ Agetha Bigie Nanape, Katsuyuki Kakeda (Grad. Sch. Biores., Mie Univ.)	9:15
403	フロリゲン活性化複合体によるクロマチンアクセシビリティの制御 ☆舟山 枝里 1, 保坂 碧 1,2, 赤司 裕子 1, 山口 佳穂 1, 吉田 綾 1, 木田 晴菜 1, 吉田 英樹 3, 井藤 純 1, 川勝 泰二 4, 辻 寛之 1 (1. 横浜市大・木原生物化学研究所, 2. 株式会社 Rhelixa 研究開発部, 3. 福島大・発酵醸造研究所, 4. 農研機構・生物研)	503 節間伸長促進因子 <i>SNORKEL-LIKEs</i> の偽遺伝子化による水田イネ短稈化機構の解明 ○永井 啓祐, 芦苺 基行 (名古屋大・生物機能センター)	9:30
404	オオムギ丸粒突然変異体の遺伝解析 ○武田 真 1, 白神 美津穂 1, 大関 美香 2, 五月女 敏範 2 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 栃木県)	504 異なるプロモーターによるリン酸トランスポーター TaPT2 の発現制御がシロイヌナズナのリン酸の吸収・輸送に与える影響 ○多田 雄一, 野池 優希 (東京工科大・応用生物)	9:45
405	花芽から長角果への早い移行を示すシロイヌナズナ <i>Cngc2</i> 欠損変異体の植物生理学的解析 ☆片野 和馬 1,2, 清野 華子 1, 永尾 有沙 1, 鈴木 伸洋 1 (1. 上智大学 理工学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 PD)	505 <i>Aegilops mutica</i> 細胞質を持つ細胞質置換コムギにおける <i>orf181</i> の発現解析 ☆庄司 穂弘 1, 辻村 真衣 2, 寺地 徹 3 (1. 京産大・院生命科学科, 2. 龍谷大学・植物生命, 3. 京産大・生命科学)	10:00
◆座長 辻 寛之 (横浜市大・木原研)		◆座長 津田 麻衣 (筑波大・T-PIRC)	
406	<i>Brassica rapa</i> における極晩抽性系統の春花特性評価 Ayasha Akter, ○藤本 龍 (神戸大・院農学)	506 変型型 BICas9 を用いた植物ゲノム編集 ○遠藤 真咲 1,2, 根岸 克弥 1, 西増 弘志 3, 瀧木 理 4, 土岐 精一 1,2,5 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 横浜市立大・院生命ナノ, 3. 東大・先端研, 4. 東大・院理, 5. 龍谷大・農)	10:20
407	コムギ種子休眠に関わる lipid-transfer protein 遺伝子について ○氷見 英子 1, 栗原 志保 2, 安倍 史高 3, 高橋 秀和 4, 田中 啓介 5, 松浦 恭和 6, 前川 雅彦 6, 力石 和英 6 (1. 吉備国際大・農学, 2. 農研機構・北農研, 3. 農研機構・作物研究部門, 4. 福島大・農学, 5. 東農大・生物資源ゲノム解析センター, 6. 岡山大・植物研)	507 バンコムギ細胞質置換系統で見られる雄性不稔原因遺伝子の分類とミトコンドリアゲノム編集を用いたノックアウトライン作出の取り組み ○辻村 真衣 1, 庄司 穂弘 2, 中田 聖月 1, 有村 慎一 3, 竹中 祥太郎 1, 寺地 徹 4 (1. 龍谷大学・農学部, 2. 京産大・院生命科学, 3. 東京大・院農学生命科学, 4. 京産大・生命科学部)	10:35
408	The ectopic expression of <i>Btr2in Aegilops tauschii</i> switches the disarticulation layer from above to below the rachis node ☆ Xiaoxue Zeng 1,2,3, Akemi Tagiri 1, Shinji Kikuchi 2, Hidenori Sassa 2, Takao Komatsuda 1,2,3 (1. Institute of Crop Science, National Agriculture and Food Research Organization (NARO), 2. Graduate School of Horticulture, Chiba University, 3. Shandong Academy of Agricultural Sciences (SAAS) Crop Research Institute)	508 キクタニギクに見出された新奇レトロトランスポゾン <i>SbdRT</i> の解析 ○中野 道治 1, 深井 英吾 2, 白岩 一平 3, 小塚 俊明 3, 谷口 研至 3, 草場 信 3 (1. 高知大・農林海洋科学, 2. 新潟大・農, 3. 広島大院・統合生命科学)	10:50
409	コムギ品種 Blackhull の早生、極早生変異系統の原因遺伝子は <i>PCL1</i> である ☆藤岡 明雅 1, 十河 奈々 1, 仁科 友希 2, 村田 和樹 3, 清水 健太郎 4,5, 西田 英隆 2, 那須田 周平 3, 加藤 鎌司 2 (1. 岡山大・農, 2. 岡山大院環境生命, 3. 京大院農, 4. チューリッヒ大・進化生物環境研, 5. 横浜市大・木原生研)	509 イネヘテロ 3 量体 G タンパク質 γ5 サブユニットは <i>DEP1</i> と冗長的に草丈を制御する ☆茶谷 弦輝 1, 瀬上 修平 2, 藤田 萌香 1, 森中 洋一 1, 三浦 孝太郎 1, 岩崎 行玄 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 大阪環水研)	11:05
410	オオムギの 4H 及び 5H 染色体上に見出した新規出穂関連 QTLs の遺伝解析 ☆大熊 眞歩 1, 阿辻 佳人 1, 加藤 鎌司 2, 西田 英隆 2 (1. 岡山大・農, 2. 岡山大院環境生命)	510 施肥はイネ栽培における MAX 1 様遺伝子の転写調節を介して分けつ数を制御する ☆崔 金瑩 1, 西出 典子 1, 黒羽 佳奈 2, 杉本 和彦 2,3, 井澤 毅 1 (1. 東京大学・農学部, 2. 農研機構・国立作物研究部門, 3. 農研機構・作物研究部門)	11:20

3月21日（月）午前 口頭発表プログラム				
3月21日	第1会場		第2会場	第3会場
	◆座長 内藤 健（農研機構・遺伝資源研究セ）		◆座長 小野木 章雄（龍谷大・農）	◆座長 古田 智敬（岡山大・植物研）
10:40	111	コムギにおける胚芽サイズの測定とゲノムワイド関連解析 ☆岡田 脩平 1, 小林 史典 2, 水野 信之 2, 八田 浩一 2, 乙部（桐潤）千雅子 2, 藤郷 誠 2, 池田 八起 1, 西尾 善太 1（1. 東京農大・農, 2. 農研機構・作物研究部門）	211 血縁情報とゲノム情報を用いたイネ奨励品種決定試験データの遺伝解析 ○岩田 洋佳 1, 佐藤 睦志 2, 阿部 陽 3, 金 天海 4, 師田 郷太 5, 下野 裕之 6（1. 東京大学・大学院農学生命科学研究科, 2. 夷風凜凜, 3. 岩手生物工学研究センター, 4. 株式会社スカイオーシャンテクノロジー, 5. バージニア工科大学・農学生命科学部, 6. 岩手大学・農学部）	311 炊飯米食味形質のゲノムワイド関連解析と形質予測モデルの検証 ○堀 清純 1, 望月 賢太 2, 3, 辻井 良政 2, 飯島 健 1, 朱 紅加 1, 鈴木 啓太郎 1, 矢部 志央里 1, Matthew Shenton 1（1. 農研機構作物研, 2. 東農大応生農化, 3. 農研機構九沖研）
10:55	112	コムギ <i>Ppo-A1</i> 欠失型アレル (<i>Ppo-A1</i>) の遺伝子変異と起源 ☆中丸 観子 1, 加藤 啓太 2, 伊藤 裕之 1, 池永 幸子 1, 中村 俊樹 1（1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・西日本農業研究センター）	212 植物ゲノム情報ポータルサイト「Plant GARDEN」の改訂（2021 年度・第 4 四半期版） ○市原 寿子 1, 平川 英樹 1, ジェルフィ アンドレア 1, 小原 光代 1, 山田 学 1, 田村 卓郎 2, 中谷 明弘 3, 中村 保一 1, 白澤 沙知子 1, 杉原 英志 2, 田畑 哲之 1, 磯部 祥子 1（1. かずさ DNA 研究所, 2. 筑波大学・プレジジョン メディシン開発研究センター, 3. 東京大学・新領域創成科学研究科）	312 水稻ヒストリカルデータをを用いた交配シミュレーターの作成と実測値をもちいた検証 ○後藤 明俊 1, 2, 林 武司 2, 谷口 昇志 2, 鐘ヶ江 弘美 2, 松下 景 1, 菊井 玄一郎 2, 矢野 昌裕 2, 米丸 淳一 1, 2（1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・農情研）
11:10	113	パンコムギの高温発芽耐性とその遺伝分析 ☆塚田 美彩子 1, 松永 幸子 2, 只野 翔大 2, 山崎 裕司 3, Yasir Gorafi 3, 新田 みゆき 4, 那須田 周平 4, 明石 欣也 5, 辻本 壽 1, 3（1. 鳥取大・院持続性社会創生科学, 2. 鳥取大・院連農, 3. 鳥取大・乾燥地研, 4. 京都大・院農学, 5. 鳥取大・農）	213 玄米外観形質による主食用米・酒米玄米の代謝成分の特徴解析 ○安達 成美 1, 2, 若山 正隆 1, 石塚 和 3, 曾我 朋義 1, 富田 勝 1（1. 慶応大・先端生命研, 2. 山形農総研セ, 3. 山形農総研セ・水田農研）	313 高速世代促進による耐病性等重要 4 遺伝子を固定させた多様性に富む良食味多収米 4 系集団 (ATHN) の作出 ○田中 淳一 1, 前田 英郎 1, 2, 小川 大輔 1, 松下 景 1, 後藤 明俊 1, 長岡 一朗 3, 谷口 洋二郎 1, 笹原 英樹 4（1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農林水産省, 3. 農研機構・中農研, 4. 農研機構・西農研）
11:25	114	高根沢圃場においてニューサチホゴールドに感染したオオムギ縞萎縮ウイルス配列の解明 ○沖山 毅 1, 大野 陽子 2, 三科 興平 2, 小松田 隆夫 2, 3, 加藤 常夫 1, 4（1. 栃木県農業試験場, 2. 農研機構作物研究部門, 3. 現・山東省農業科学院, 4. 現・栃木県下都賀農業振興事務所）		314 高速世代促進と連続他殖システムによるイネの γ-オリザノール高含有化の取組みに向けて ○谷口 洋二郎 1, 荒木 悦子 2, 江花 薫子 3, 田中 淳一 1（1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・食品研究部門, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター）

3月21日（月）午前 口頭発表プログラム			
第4会場		第5会場	3月21日
◆座長 黒羽 剛（農研機構・生物機能利用部門）		◆座長 桧原 健一郎（吉備国際大・農）	
411	3Dイメージングとレーザーマイクロダイセクション-RNA-seqによるオオムギ花序の機能未知構造”double ridge”の解析 ☆佐藤 奈緒1, 井藤 純1, 野村 有子1, 杉村 みどり1, 武田（神谷）紀子2, 豊岡 公德2, 辻 寛之1（1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 理研・環境資源科学研究センター）	511 葉身形態に関する新規 NRL2 相互作用因子の同定 ☆石川 和也1, 杉原 優2, 伊藤 和江1, 宇津志 博恵1, 小笠原 由美子1, 神崎 英子1, 堺 俊之2, 寺内 良平2, 阿部 陽1（1. 岩手生物工学研究センター, 2. 京都大学大学院農学研究科）	10:40
412	ソルガムにおける優性芒抑制遺伝子 <i>DAI</i> の同定 ○高梨 秀樹1, 鐘ヶ江 弘美2, 西村 明日香1, 山田 淳子1, 石森 元幸1, 小林 正明2, 矢野 健太郎3, 岩田 洋佳1, 堤 伸浩1, 坂本 亘4（1. 東大・院農生, 2. 農研機構・農情研, 3. 明大・農, 4. 岡山大・植物研）	512 体細胞変異系統の比較解析によるカキ果実形状決定機構の解明 ☆堀内 綾乃1, 増田 佳苗2, 松崎 隆介3, 尾上 典之3, 久保 康隆2, 牛島 幸一郎2, 赤木 剛士2（1. 岡山大・農学, 2. 岡山大・環境生命科学学域, 3. 農研機構果茶研）	10:55
413	イネ初期胚の軸形成とオーキシン応答に関する解析 ☆手塚 拓海1, Kim Nhung Ta2, 佐藤（志水）佐江2, 野坂 実鈴1,2, 佐藤 豊1,2（1. 総研大・生命科学, 2. 遺伝研・植物遺伝）	513 深層学習によるキウイフルーツ果実成熟応答における新規 <i>cis-trans</i> 相互作用ネットワークの解明 ☆栞田 恵理子1, 竹下 孔喜2, 藤田 尚子1, 牛島 幸一郎1, 久保 康隆1, 内田 誠一3, 赤木 剛士1,4（1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 九州大・院システム情報科学, 3. 香川大・農学部, 4. JST さきがけ）	11:10
414	イネ根系形成における <i>QHB/OsWOX5</i> 遺伝子の多面的発現 ☆河合 翼1, 柴田 恭佑1, 佐藤 萌子2, 辻 寛之2, 高橋 宏和1, 中国 幹生1, 高橋（野坂）美鈴3, 佐藤 豊3, 犬飼 義明4（1. 名大・院生命農学, 2. 横浜市大・木原生研, 3. 遺伝研, 4. 名大・農学国際セ）	514 ミトコンドリアゲノム標的一塩基置換法を用いたシロイヌナズナの RNA 編集解析実験 ☆中里 一星1, 周 暢1, 田村 美子1, 増田 麗子1, 堤 伸浩1, 竹中 瑞樹2, 有村 慎一1（1. 東大・院農生, 2. 京大・院理）	11:25

3月21日(月)午後 口頭発表プログラム			
3月21日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 鐘ヶ江弘美(農研機構・農業情報研究セ)	◆座長 久保貴彦(九大・院・農)	◆座長 有泉亨(筑波大・生命環境系)
13:00	115 新規 <i>Ipomoea trifida</i> ゲノム配列を用いた GWAS 法によるサツマイモネコブセンチュウ抵抗性遺伝子座の同定 ☆栗原 未結 1, 田淵 宏明 2, 白澤 健太 3, 磯部 祥子 3, 門田 有希 4 (1. 岡山大学・農, 2. 農研機構・九州研, 3. かずさ DNA 研, 4. 岡山大学・院環境生命科学)	214 重イオンビームで誘発される欠失変異と必須遺伝子のシロイヌナズナゲノム上での分布に関する俯瞰的解析 ☆石井 公太郎 1, 2, 風間 裕介 1, 3, 平野 智也 1, 4, Jeffrey A. Fawcett 5, 酒井 富士子 6, 白川 佑希 1, 大部 澄江 1, 阿部 知子 1 (1. 理研・仁科センター, 2. 量研機構・放医研, 3. 福井県大・生物資源, 4. 宮崎大・農, 5. 理研・iTHEMS, 6. 理研・CBS)	315 DNA ベクターの一過性発現系を用いたコムギ TaAP2 遺伝子 miR172 結合部位への標的塩基置換の導入 ○小川 泰一 1, 根岸 克弥 1, 安倍 史高 2, 土岐 精一 1, 3, 4 (1. 農研機構・生物研, 2. 農研機構・作物研, 3. 龍谷大・農, 4. 横浜市大・生命ナノ)
13:15	116 BSA および GWAS による6倍体サツマイモの巻つる性に関する遺伝子座の特定 ☆末松 恵祐 (農研機構・九州沖縄農業研究センター)	215 シロイヌナズナの新規染色体再編成変異体で見られたダイナミックな形態変化 ☆杉田 和陽 1, サンジャヤ アルビン 1, 西嶋 遼 1, 村井 耕二 1, 阿部 知子 2, 風間 裕介 1, 2 (1. 福井県大・生物資源, 2. 理研・仁科センター)	316 コムギにおける gRNA 発現プロモーターと培養温度のゲノム編集効率への影響 ☆加星 光子 1, 安倍 史高 1, 神谷 容子 2, 川浦 香奈子 2, 久野 裕 3, 佐藤 和広 3 (1. 農研機構・作物研, 2. 横浜市大・木原生研, 3. 岡山大学・植物研)
13:30	117 青枯病菌 phylotype I および IV に対するバレイシヨにおける青枯病抵抗性についての QTL 解析 ○波部 一平 1, 宮武 宏治 2 (1. 長崎県農林技術開発センター, 2. 農研機構 野菜花き研究部門)	216 トレニアの新規フリル変異体で見られた花卉の細胞サイズの変化 ☆黛 隆宏 1, 松田 彩花 1, 畑下 昌範 2, 高城 啓一 2, 阿部 知子 3, 村井 耕二 1, 風間 裕介 1, 3 (1. 福井県大・生物資源, 2. 若エネ研・生物資源, 3. 理研・仁科センター)	317 他殖性作物の多型交雑集団にも対応した遺伝子型データエラー修正ツール「GBScleanR」の開発 ☆古田 智敬 1, 芦刈 基行 2, 山本 敏央 1 (1. 岡山大学・資源植物科学研究所, 2. 名古屋大学・生物機能開発利用研究センター)
13:45	118 野生バレイシヨ <i>Solanum verrucosum</i> が引き起こす四分子型雄性不稔性の稔性回復に関する QTL 解析 ☆岡本 紗奈, 賀友 玲奈 (帯畜大・バレイシヨ遺伝資源)	217 重イオンビーム照射がサツマイモの塊根形成に及ぼす影響 ☆HYUNGJUN PARK 1, 奈良迫 洋介 2, 阿部 知子 3, 國武 久登 1, 4, 平野 智也 1, 3, 4 (1. 宮崎大・院農学工学総合研究科, 2. (株)くしまアオイファーム, 3. 理研・仁科センター, 4. 宮崎大・農)	318 遺伝子と気象要因を考慮したダイズ開花期と成熟期の予測 ○小野木 章雄 1, 藤井 健一朗 2, 菊池 彰夫 3, 小松 邦彦 4, 河野 雄飛 5, 大木 信彦 6, 渡邊 啓史 7, 加賀 秋人 2 (1. 龍谷大・農学, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・東北農研セ, 4. 農研機構・西日本農研セ, 5. 農研機構・中日本農研セ, 6. 農研機構・九州沖縄農研セ, 7. 佐賀大)
14:00	119 <i>Vigna</i> 属 11 種的全ゲノム解説 ○内藤 健 1, 若竹 崇雅 2, 福島 健児 2, 佐藤 万仁 3, 平野 隆 3, 重信 秀治 4, 長谷部 光泰 5, 坂井 寛章 6 (1. 農研機構・遺伝資源研究センター, 2. ヴェルツブルク大・院植物学, 3. 沖縄総研, 4. 基生研・進化ゲノミクス研究室, 5. 基生研・生物進化研究部門, 6. 農研機構 高度分析研究センター)	218 オーストラリアに生息する特殊な野生イネ種において長粒性を支配する複合遺伝子座の遺伝解析 ☆佐々木 瞭太 1, 木崎 裕道 1, 須永 若菜 1, 片野 航貴 2, 3, 湯山 祐樹 2, 前田 幸暉浩 4, 高橋 龍成 4, 一谷 勝之 4, ヘンリー ロバート 5, 石川 隆二 1 (1. 弘前大・農生, 2. 鹿児島大・院農林水産学, 3. タキイ種苗, 4. 鹿児島大・農学, 5. クイーンズランド大学)	319 Tadukan 型細胞質雄性不稔性イネの花粉発達は正常だが葯の裂開が阻害され、稔性回復は胞子体型的に行われる ☆高塚 歩 1, 風間 智彦 2, 島山 欽哉 1 (1. 東北大・院・農, 2. 九州大・院・農)
	◆座長 堀清純(農研機構)	◆座長 風間 裕介(福井県大・生物資源)	◆座長 山本雅也(東北大・院・農学)
14:20	120 アズキ種皮色および種子斑紋遺伝子の集団ゲノム解析による栽培化起源地の推定 ☆武藤 千秋 1, 熊谷 真彦 2, 坂井 寛章 2, 内藤 健 1 (1. 農研機構遺伝資源センター, 2. 農研機構高度分析研究センター)	219 無核性カンキツ新品種「瑞季」の品種識別 CAPS マーカーの NGS を用いた迅速な開発 ☆西村 和紗, 中野 龍平, 中崎 鉄也 (京都大学大学院農学研究科)	320 ダイコンのオグラ型細胞質雄性不稔に対する新規稔性回復遺伝子 (<i>Rfs</i>) の同定. 1. 背景および <i>Rfs</i> の位置 ○山岸 博 1, 橋本 純子 2, 福永 明日美 3, 竹中 瑞樹 4, 寺地 徹 3 (1. 京都産業大学 総合学術研究所, 2. 京都産業大学 植物科学研究センター, 3. 京都産業大学 生命科学部, 4. 京都大学大学院 理学研究科)
14:35	121 アズキの品質関連形質に関する量的形質遺伝子座の特定 ○長岡 寛知 1, 2, 入来院 美奈 2, 森 正彦 1, 加藤 清明 1 (1. 帯広畜産大学, 2. 株式会社バイオテック)	220 育種を効率化するための作物横断的情報基盤の構築に向けて 田中 淳一 1, 鐘ヶ江 弘美 2, 川原 善浩 3, 若生 俊行 1, ○石本 政男 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・農業情報研究センター, 3. 農研機構・高度分析研究センター)	321 ダイコンのオグラ型細胞質雄性不稔に対する新規稔性回復遺伝子 (<i>Rfs</i>) の同定. 2. <i>RFS</i> タンパクの構造と機能 ○寺地 徹 1, 橋本 純子 2, 福永 明日美 1, 竹中 瑞樹 3, 山岸 博 4 (1. 京都産業大学 生命科学部, 2. 京都産業大学 植物科学研究センター, 3. 京都大学大学院 理学研究科, 4. 京都産業大学 総合学術研究所)
14:50	122 ソルガムの完熟期における苞穎および種子サイズを制御する遺伝子座の同定 ☆牧野 葵 1, 石森 元幸 2, 山崎 清志 2, 藤原 徹 2, 岩田 洋佳 2, 堤 伸浩 2, 高梨 秀樹 2 (1. 東京大学農学部, 2. 東京大学大学院農学生命科学)	221 イネ MNU 変異体ライブラリーのゲノム解説と利用に向けたデータベース整備 ○久保 貴彦 1, 山形 悦透 1, 松坂 弘明 1, 佐藤 豊 2, 熊丸 敏博 1 (1. 九大・院農学, 2. 遺伝研)	322 無花粉スギ <i>MS4</i> の原因は <i>CJTKPR1</i> の 1 塩基置換変異である ☆角井 宏行 1, 伊原 徳子 2, 長谷川 陽一 2, 釣崎 恵里子 1, 二村 典宏 2, 岩井 淳治 3, 樋口 有未 3, 藤野 健 4, 鈴木 稜 4, 笠原 雅弘 4, 山口 勝司 5, 重信 秀治 5, 大谷 真広 6, 中野 優 6, 上野 真義 2, 森口 喜成 1 (1. 新潟大院・自然科学, 2. 森林総研, 3. 新潟県・森林研, 4. 東大院・新領域, 5. 基生研, 6. 新潟大・農)
15:05	123 イネ染色体断片置換系統群を用いた γ -オリザノール含有量の遺伝変異に関連する染色体領域の同定 ○荒木 悦子 1, 田中 淳一 2, 江花 薫子 3 (1. 農研機構・食品研究部門, 2. 農研機構・作物研究部門, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター)	222 カドミウム低吸収性イネ品種「あきたこまち R」の育成と主要特性 ○高橋 竜一 1, 加藤 和直 1, 柴田 智 1, 安部 匡 2, 石川 寛 2, 川本 朋彦 1 (1. 秋田県農試・作物, 2. 農研機構・農環研)	323 新規ミトコンドリア遺伝子 <i>orf137</i> はトマト細胞質雄性不稔性を引き起こす ☆桑原 康介 1, 有村 慎一 2, 白澤 健太 3, 有泉 亨 4 (1. 筑波大・院理工情報生命, 2. 東大・院農生命, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 筑波大・生命環境系)

3月21日(月)午後 口頭発表プログラム				
第4会場		第5会場	3月21日	
◆座長 山形悦透(九大・院・農)		◆座長 角井宏行(新潟大・農)		
415	抗生物質による無核化現象に関わる因子の探索 ○西村 明日香, 本多 親子, 堤 伸浩(東京大学大学院農学生命科学研究科)	515	米国大豆多収品種と日本品種との組換え自殖系統(RILs)を用いた子実ミネラル成分のQTL解析 ☆池上 美里1, 戸田 恭子1,7, 藤井 健一朗1, 菊池 彰夫2, 小松 邦彦3, 河野 雄飛4, 大木 信彦5, 渡邊 啓史6, 平田 香里2, 山田 哲也1, 加賀 秋人1(1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・東北農研セ, 3. 農研機構・西日本農研セ, 4. 農研機構・中日本農研セ, 5. 農研機構・九州沖縄農研セ, 6. 佐賀大, 7. 農研機構・遺伝資源研究センター)	13:00
416	スイカの抵抗性遺伝子 <i>Ar-1</i> を打破するウリ類炭疽病菌(<i>Colletotrichum orbiculare</i>) レース2の本邦での初確認 ☆松尾 宏樹1, 峯 圭司2, 佐野 太郎3, 米田 祥二2, 石賀 康博4, 久保 康之5, 吉岡 洋輔4(1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 奈良農研セ, 3. 奈良県担い手・農地マネジメント課, 4. 筑波大・生命環境系, 5. 摂南大学農学)	516	多収大豆品種由来の収量性に関わる量的形質遺伝子座の検出 ○大木 信彦1, 加賀 秋人2, 田口 文緒2, 清水 武彦2, 大橋 麗3(1. 農研機構・九冲研, 2. 農研機構・作物研, 3. 北大・医学部)	13:15
417	「十育170号」由来アズキ茎疫病抵抗性に関するDNAマーカーの開発と有効性の検証 ☆佐藤 圭1, 堀川 謙太郎2, 長濱 恵2, 長澤 秀高3, 堀内 優貴3, 相馬 ちひろ1, 鈴木 孝子1(1. 道総研・中央農試, 2. 道総研・上川農試, 3. 道総研・十勝農試)	517	ソルガム胚乳高糖性変異体の原因遺伝子同定と育種利用の可能性 ☆橋本 舜平1, 中村(荒木) 聡子2, 篠原(大前) 梢2, 中村 春貴1, 三浦 孝太郎3, 春日 重光4, 佐塚 隆志2(1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物機能開発利用研究センター, 3. 福井県大・生物資源, 4. 信大・学術研究院)	13:30
418	ある一つのサツマイモ品種において抵抗性反応の異なる2つの線虫レース(SP1, SP2)にตอบสนองする網羅的な遺伝子発現解析 ☆泉谷 真1, 大畑 慎一郎1, 田淵 宏朗2, 門田 有希1(1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九冲研)	518	収量関連QTLの集積による多収ダイズ系統の選抜 ○山口 直矢1, 佐藤 優美2,3, 田口 文緒4, 鴻坂 扶美子5, 石本 政男4, 千田 峰生2(1. 道総研・十勝農試, 2. 弘前大・農学生命科学, 3. 道総研・北見農試, 4. 農研機構・作物研究部門, 5. 道総研・中央農試)	13:45
419	サツマイモの <i>SSI</i> 遺伝子における新規原因変異の同定 ☆志茂 暉月1, 多田 健太郎2, 田中 勝3, 小林 晃3, 門田 有希2(1. 岡山大・農, 2. 岡山大・院環境生命科学, 3. 農研機構・九冲研)			14:00
◆座長 平田 香里(農研機構・東北農研セ)		◆座長 川浦 香奈子(横浜市大・木原研)		
420	ダイズ遺伝資源のSLRMVに対する反応 ○猿田 正恭1, 高田 吉丈2(1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・西日本農業研究センター)	520	サステナブルな醸造原料の研究開発. 1. 種子貯蔵物質の低分子化が進みやすい大麦の特性 ○木原 誠, 廣田 直彦, 金谷 良市, 保木 健宏, 須田 成志(サッポロビール・原料開発研究所)	14:20
421	北海道とポーランドのダイズ品種を由来とする育成系統「十育273号」の収量性と耐冷性 ☆高橋 春南1, 山口 直矢1, 萩原 誠司1, 来嶋 正朋1, 鈴木 千賀1, 鴻坂 扶美子2, 小林 聡1(1. 道総研・十勝農試, 2. 道総研・中央農試)	521	異なる遺伝的背景におけるSlow-Staling wheatの澱粉特性とパンおよびうどん品質 ○猪熊 貴之1, Patricia Vrinten1, 新畑 智也1, 春原 愛1, 藤田 雅也2, 中村 和弘2, 石川 直幸3, 高田 兼則4, 乙部 千雅子5, 中村 俊樹6(1. 株式会社ニッポン・中央研究所, 2. 農研機構・本部, 3. 農研機構・西日本農研センター, 4. 帯広畜産大・生命・食料科学研究部門, 5. 農研機構・作物研究部門, 6. 農研機構・東北農研センター)	14:35
422	<i>Zea</i> 属植物の酸素漏出バリア形成制御遺伝子の機能解析 ☆伊藤 拓摩1, 高橋 宏和1, 森 仁志1, 野元 美佳2, 多田 安臣2, 犬飼 義明3, 高橋 秀和4, 大森 史恵5, 間野 吉郎5, 中國 幹生1(1. 名大院・生命農学研究科, 2. 名大・遺伝子実験施設, 3. 名大・農学国際セ, 4. 福島大・農学群食農学類, 5. 農研機構・畜産研究部門)	522	国産小麦銘柄化のための用途に合わせた品質イデオタイプ ○池田 達哉(農研機構・西日本農業研究センター)	14:50
423	コムギにおけるアブシシン酸受容体がもたらすうどん粉病菌抵抗性形質の分子生物学的解析 ☆嶋崎 太一1, 金 俊植2, 妻鹿 良亮3, 安倍 史高4, 宮本 皓司5, 山根 久和5, 二瓶 賢一6, 吉田 健太郎7, 岡本 昌憲1(1. 宇都宮大・バイオサイエンス教育研究センター, 2. 理研・CSRS, 3. 山口大・院創生科学, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 5. 帝京大・理工, 6. 宇都宮大・院農芸化学, 7. 京都大・院農)	523	イネ強稈性を制御する遺伝子 <i>qGF1</i> の同定および機能解析 ☆縣 歩美1,2, 石原 亮太2, 黒羽 剛3, 西谷 和彦4, 佐藤 豊1, 榎原 均2,5, 芦刈 基行6, 北野 英己6, 保浦 徳昇6(1. 国立遺伝学研究所, 2. 名大院生命農学, 3. 農研機構・生物研, 4. 神奈川大学, 5. 理化学研究所, 6. 名大生物機能開発利用研究センター)	15:05

3月21日(月)午後 口頭発表プログラム				
3月21日	第1会場		第2会場	
	◆座長 武藤 千秋 (農研機構・遺伝資源研究セ)		◆座長 白澤 健太 (かずさ DNA 研究所)	
15:25	124	イネの育種家種子に生じた SWL1 のフレームシフト変異に起因したアルビノ変異体 ☆ Elias George Balimponya1, Maria Stefanie Dwinyati1, 伊藤 利章 1, 坂口 俊太郎 1, 山森 晃一 1, 金岡 義高 1, 小出 陽平 1, 永吉 嘉文 2, 貴島 祐治 1 (1.Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University, 2.Miyazaki Agricultural Research Institute)	223	ナイジェリアにおけるビタミン A 欠乏症との関い: ビタミン A 強化サツマイモの開発と社会実装へ向けて Solomon O. Afuape1, Emmanuel C. Ebem2, David O Igwe3, ○ Benjamin Ubi2,4 (1.Sweetpotato Programme, National Root Crops Research Institute (NRCRI), 2.Department of Biotechnology, Ebonyi State University, 3.School of Integrative Plant Science, Plant Pathology and Plant – Microbe Biology Section, Cornell University, 4.Arid Land Research Center, Tottori University)
				◆座長 藤本 龍 (神戸大・院・農学)
15:40	125	タカナリとコシヒカリの戻し交雑集団を用いた気孔特性に関する遺伝解析 ☆佐藤 直之 1, 近藤 勝彦 2,4, セタ 高也 3, 上田 忠正 4, 小島 桂 4, 堀 清純 1,4 (1. 東大院・新領域創成科学, 2. 水稻生産技術研, 3. かずさ DNA 研, 4. 農研機構)	224	馬鈴しょ新品種「ゆめいころ」の育成 ○品田 博史 1, 藤田 涼平 1, 松永 浩 1, 和崎 俊文 1, 大波 正寿 2, 青山 聡 3, 江部 成彦 4, 池谷 聡 1, 萩原 誠司 2, 中山 輝 5, 鈴木 千賀 2, 田村 元 4, 相馬 ちひろ 4, 池田 幸子 3, 小野寺 鶴将 1 (1. 道総研北見農業試験場, 2. 道総研十勝農業試験場, 3. 道総研道南農業試験場, 4. 道総研中央農業試験場, 5. 新潟市役所)
15:55	126	極早生コシヒカリ型品種群のゲノム育種 ○富田 因則 (静岡大学グリーン科学技術研究所)	225	Southeast Asia is rich in melon landraces harboring resistant allele of MeVat gene for cotton aphid resistance ☆ Odirichi Nnennaya Imoh1, Tran Phuong Dung1, Mst. Naznin Pervin1, 田中 克典 2, 嶋田 玄太郎 3, 西田 英隆 1, 加藤 鎌司 1 (1.Grad. Sch. Environ. Life Sci., Okayama Univ., 2.Fac. Agr. Life Sci., Hirotsaki Univ., 3.TUM)
16:10	127	NARO 拡大イネコアコレクションの GWAS とハプロタイプ解析 ○ Matthew Shenton1, 田中 伸裕 1, 江花 薫子 2 (1. 農研機構 作物デザイン研究領域 作物遺伝子機能評価グループ, 2. 農研機構 遺伝資源センター)	226	モルディブで採種された野生(?)メロンの特性解析 ☆十河 奈々 1, Imoh Odirichi2, 長井 朋美 2, 嶋田 玄太郎 3, 田中 克典 4, 西田 英隆 2, 加藤 鎌司 2 (1. 岡山大・農, 2. 岡山大・院環境生命, 3. ミュンヘン工科大, 4. 弘前大・農生命)
				324 カキ属の性染色体ランダム不活化から生じる配偶子接合後の性比異常 ○赤木 剛士1,2, 菅野 茂雄 3, Deborah Charlesworth4, Luca Comai5, Isabelle Henry5 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2.JST さきがけ, 3. 産総研・生物プロセス, 4. エディンバラ大・進化生物学, 5. カリフォルニア大デービス・ゲノムセンター)
				325 <i>Brassica rapa</i> における小国カブの近交系統間で起きる一側性不和合性を制御する雌雄因子の同定に向けた遺伝学的解析 ☆金 あおい 1,2, 高田 美信 1, 清水 元樹 3, 高山 誠司 4, 鈴木 剛 5, 小林 恭士 2, 渡辺 正夫 1 (1. 東北大・院生命, 2. 宮城教育大・理科教育, 3. 岩手生工研, 4. 東大・院農学生命, 5. 大阪教育大・教育協働)
				326 <i>Raphanus sativus</i> における自家不和合性 class II S ハプロタイプ間の花粉側における優劣性 ☆石井 朝子, 山本 雅也, 北柴 大泰 (東北大・院農学)
				327 AISRkb 受容体ドメインに存在する自家不和合性反応に必須なアミノ酸残基の特徴の解析 ○山本 雅也 1, 大竹 章太郎 1, 篠澤 章久 2, 城田 松之 3, 三井 裕樹 4, 北柴 大泰 1 (1. 東北大・農, 2. 東京農業大学・生物資源ゲノムセンター, 3. 東北大・医, 4. 東京農業大学・農)

3月21日（月）午後 口頭発表プログラム			
第4会場		第5会場	3月21日
◆座長 犬飼 義明（名大・農学国際セ）		◆座長 大木 信彦（農研機構・九冲研）	
424	バスマティイネの耐冷性改善のための遺伝解析 ☆黒木 隆一, V.P. Reyes, A.D. Mabreja, 西内 俊策, 土井 一行（名大院生命農学）	524	テンサイの異なる生育期間および環境におけるヘテロシスの程度の違いとそれらの関連性 岩堀 遼馬 1, 松平 洋明 2, 大久保 めぐみ 1, 久保 友彦 1, 〇北崎 一義 1（1. 北海道大学大学院農学研究院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター）
425	冠水中でのイネ子葉鞘の伸長におけるデンプン分解の影響 ☆平野 羽留, 福田 味佳, 深尾 武司（福井県立大学・生物資源学部）	525	ダイズ種子中のイソフラボン合成に関与する QTL、 <i>qMGly-11</i> の責任遺伝子の同定 〇渡邊 啓史 1, 山田 梨姿 1, 前田 朱里 1, 堀谷 正樹 1, 穴井 豊昭 2（1. 佐賀大農, 2. 九大院農学研究院）
426	シロイヌナズナの呼吸不全条件下では、ミトコンドリアゲノム上の遺伝子の発現がゲノムコピー数の増大によって正に制御される可能性がある。 ☆綾部 弘基 1, 豊田 敦 2, 岩元 明敏 3, 堤 伸浩 1, 有村 慎一 1（1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 国立遺伝学研究所 ゲノム・進化研究系, 3. 神奈川大学理学部）	526	ダイズの乾燥耐性を対象としたマルチオミクスデータの網羅的ゲノムワイド関連解析 ☆戸田 悠介 1, 濱崎 甲資 1, 岡田 眞銀 1, 櫻井 建吾 1, 藤 佑志郎 2, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 3, 高橋 宏和 4, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 5, 鐘ヶ江 弘美 6, 平井 優美 2, 辻本 壽 3, 加賀 秋人 7, 中園 幹生 4, 藤原 徹 1, 市橋 泰範 8, 岩田 洋佳 1（1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名大・院生命農学, 5. 筑波大・T-PIRC, 6. 農研機構・農業情報研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 8. 理研・バイオリソース研究センター）
427	イネ穂発芽耐性 QTLs である <i>qSdr6a</i> と <i>qSdr6b</i> の候補遺伝子の同定と機能解析 ☆佐野 舜一 1, 黄 浚彦 2, 飯島 信繁 1, 杉本 和彦 3, 星野 友紀 1,2（1. 山形大・院農・生物資源, 2. 山形大・農・食料生命環境, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター）	527	ダイズにおける干ばつ耐性の遺伝変異を植生指数とゲノム情報をもとに予測する ☆櫻井 建吾 1, 戸田 悠介 1, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 2, 高橋 宏和 3, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 4, 石森 元幸 1, 辻本 壽 2, 加賀 秋人 5, 中園 幹生 3, 藤原 徹 1, 岩田 洋佳 1（1. 東大・院農学生命科学, 2. 鳥取大・乾燥地研究センター, 3. 名大・院生命農学, 4. 筑波大・T-PIRC, 5. 農研機構・次世代作物開発研究センター）

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
3月20日 午前	101-105 高梨 秀樹 09:00-10:15	201-205 渡邊 啓史 09:00-10:15	301-305 矢部 志央理 09:00-10:15	401-405 氷見 英子 09:00-10:15	501-505 最相 大輔 09:00-10:15
	106-110 磯部 祥子 10:20-11:35	206-210 吉田 健太郎 10:20-11:35	306-310 西内 俊策 10:20-11:35	406-410 辻 寛之 10:20-11:35	506-510 津田 麻衣 10:20-11:35

会場 日程	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
3月21日 午前	111-114 内藤 健 10:40-11:40	211-213 小野木 章雄 10:40-11:25	311-314 古田 智敬 10:40-11:40	411-414 黒羽 剛 10:40-11:40	511-514 桧原 健一郎 10:40-11:40

3月21日 午後	115-119 鐘ヶ江 弘美 13:00-14:15	214-218 久保 貴彦 13:00-14:15	315-319 有泉 亨 13:00-14:15	415-419 山形 悦透 13:00-14:15	515-518 角井 宏行 13:00-14:00
	120-123 堀 清純 14:20-15:20	219-222 風間 裕介 14:20-15:20	320-323 山本 雅也 14:20-15:20	420-423 平田 香里 14:20-15:20	520-523 川浦 香奈子 14:20-15:20
	124-127 武藤 千秋 15:25-16:25	223-226 白澤 健太 15:25-16:25	324-327 藤本 龍 15:25-16:25	424-427 犬飼 義明 15:25-16:25	524-527 大木 信彦 15:25-16:25

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

ポスター発表プログラム (3月21日)

A グループ発表 9:00-9:30 B グループ発表 9:30-10:00 C グループ発表 10:00-10:30

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

P001-A 水稻育種の単独系統における収量性の選抜効果

○中岡 史裕, 小林 麻子, 渡辺 脩人, 町田 芳恵 (福井農試)

P002-B ホップ育種における醸造形質に関するゲノミックセレクションの実用化検証

○柴村 明宏 1, 上本 允大 1, 保木 健宏 1, 鯉江 弘一郎 1, 須田 成志 1, 岩田 洋佳 2 (1. サッポロビール株式会社原料開発研究所, 2. 東京大・院農学生命科学)

P003-C 少量炊飯と画像解析による炊飯米外観に関する QTL の検出

☆秋田 和則, 石川 春香, 平山 正賢, 岡野 克紀 (茨城県農業総合センター生物工学研究所)

P004-A ダッタンソバ形質転換系の開発2

○宮原 研三 (農研機構生物機能利用研究部門)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

P005-B 集団選抜法による宮崎在来野菜「糸巻き大根」系新品種「南九ホホワイト No.2 号」の育成

○陳 蘭庄 1, 熊本 耕平 1, 田中 祐樹 2, 中畑 裕太郎 2, 土師 丈太郎 2 (1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 南九州大学大学院園芸学・食品科学研究科)

P006-C *Ba* 遺伝子の集積による濃い青粒性コムギの育成: *Ba* 遺伝子を九重に持つ系統

○渡部 信義 1, Petr Martinek 2 (1. The Little Nursery, 2. Agrotest Fyto, Ltd.)

P007-A ゲノムサイズの多様性に基づく *Cucumis* 属の系統進化に関する検討

☆長井 朋美 1, 嶋田 玄太郎 2, 十河 奈々 3, Odirichi Nnennaya IMOH 1, 田中 克典 4, 西田 英隆 1, 加藤 鎌司 1 (1. 岡大院環境生命, 2. ミュンヘン工科大, 3. 岡山大・農, 4. 弘前大農生命)

P008-B NGS を活用したダイズ根粒菌種同定法の確立に向けて

☆阪口 航輔, 土本 隆弘, 吉川 貴徳, 寺石 政義 (京大院・農)

P009-C *MOTHER OF FT AND TFL 1* と変異型 *ABA 8'-hydroxyase* の導入による白粒デュラム小麦の穂発芽耐性向上

○伴 雄介 1, 加藤 啓太 1, 伊藤 美環子 1, 谷中 美貴子 1,2, 高田 兼則 1,3 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 3. 帯広畜産大)

P010-A 形質とゲノムから読み解く福井農試水稻育種 75 年の歴史

○小林 麻子 1, 吉田 英樹 2, 森中 洋一 3, 三浦 孝太郎 3, 渡辺 脩斗 1, 町田 芳恵 1, 中岡 史裕 1, 松岡 信 2 (1. 福井県農業試験場, 2. 福島大学, 3. 福井県立大学)

P011-B トウガラシ非赤色果実色の原因となる *Ccs* 遺伝子大規模欠失識別マーカーの開発とそれを用いた遺伝資源のジェノタイピング

○笹沼 恒男 1,2, 大森 史歩 1, 鶴巻 啓一 2 (1. 山形大・農, 2. 岩手大・院連合農学)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

P012-C ターゲットリシーケンスによるダイズ重要遺伝子カタログの作成と利用

○加賀 秋人 1, 金森 裕之 1, 町田 佳代 1, 栗田 加奈子 1, 小林 真弓 1, 藤井 健一郎 1, 菊池 彰夫 2, 小松 邦彦 3, 河野 雄飛 4, 大木 信彦 5, 渡邊 啓史 6, 池上 美里 1, 山田 哲也 1, 羽鹿 牧太 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・東北農研セ, 3. 農研機構・西日本農研セ, 4. 農研機構・中日本農研セ, 5. 農研機構・九州沖縄農研セ, 6. 佐賀大)

P013-A オオムギ縞萎縮ウイルスⅢ型抵抗性に関わる *rym3* 遺伝子の大規模遺伝子型情報を利用した DNA マーカーの開発

○中田 克 1, 平 将人 1, 谷中 美貴子 1, 石川 吾郎 2, 青木 秀之 3 (1. 農研機構・九冲研, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・中農研)

P014-B オオムギ縞萎縮病Ⅲ型抵抗性に関わる *rym3* 近傍マーカーの開発

☆青木 秀之 1, 中野 友貴 1, 関 昌子 1, 中田 克 2, 石川 吾郎 3, 長嶺 敬 1 (1. 農研機構・中日本農研, 2. 農研機構・九州沖縄農研, 3. 農研機構・作物研)

P015-C ポリフェノールを含む作物からの DNA 簡易抽出法

安藤 露, ○田口 文緒 (農研機構・作物研究部門)

P016-A アズキ (*Vigna angularis*) の成熟期関連 QTL の特定

☆ Modester T Kachapila 1, 堀内 優貴 2, 児玉 拓海 1, 吉田 透 1, 加藤 清明 1, 森 正彦 1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試)

P017-B アズキ (*Vigna angularis*) の草型関連形質の QTL 解析

○森 正彦 1, Modester T. Kachapila 1, 堀内 優貴 2, 長澤 秀高 2, 道畑 乃映 1, 吉田 透 1, 加藤 清明 1 (1. 帯畜大, 2. 道総研・十勝農試)

P018-C アフリカ産野生イネ *Oryza longistaminata* A. Chev. & Roehrich に由来し葯長を支配する QTL *qATL9* の同定

☆玉越 友梨, 大上 貴之, 安井 秀, 山形 悦透 (九大院農)

P019-A *Oryza glaberrima* Steud. 間の雑種集団において推定された温帯地域での出穂に関連するゲノム領域
☆平尾 愛喜, 安井 秀, 山形 悦透 (九州大・院・農)

04. 遺伝子機能 (Gene function)

P020-B シロツメクサ *FCL* の機能解析

☆和泉 宏彬, 田村 健, 斎藤 靖史 (岩手大・農)

P021-C 自作の磁性ビーズ懸濁液と磁気分離スタンドによる効果的, 迅速かつ安価なサンガーシーケンス反応液精製法

☆池部 洸太, 佐々 英徳 (千葉大学・園芸学研究科)

P022-A 染色体置換系統群を用いたイネ初期成育の遺伝解析

○福井 邦明, 江花 薫子 (農研機構 遺伝資源研究センター)

P023-B 根端分裂組織の細胞周期の同調に着目したヒロハノマンテマの染色体標本作製方法

☆小林 壮生 1, 高橋 真佐子 2, 杉山 立志 3, 石井 公太郎 4,5, 河野 重行 2,6, 風間 裕介 1,5 (1. 福井県大・生物資源, 2. 東大・院・新領域, 3. 東京農大・農, 4. 量研機構・放医研, 5. 理研・仁科センター, 6. 東大・FC 推進機構)

05. オミクス・データベース (Omics・Database)

P024-C ナデシコ属植物における接触刺激に対する遺伝子発現変動解析

☆西嶋 遼, アルビン サンジャヤ, 篠山 治恵, 風間 裕介 (福井県大・生物資源)

P025-A オミクス解析によるリーフレタス品種の最適人工光環境の探索と形質予測

☆山下 寛人 1, 和田 楓 1, 中井 勇介 2, 稲垣 言要 3, 藤本 瑞 3, 米丸 淳一 1,4, 伊藤 博紀 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 3. 農研機構・高度分析研究センター, 4. 農研機構・農業情報研究センター)

06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

P026-B うどん粉病感染過程におけるコムギの代謝産物蓄積と植物ホルモン含有量の経時的変化の解析

☆佐藤 佑樹 1,2, 嶋崎 太一 2, Yuanjie Weng 2, 金 俊植 3, 二瓶 賢一 1, 岡本 昌憲 2 (1. 宇都宮大・農, 2. 宇都宮大・バイオ, 3. 理研・CSRS)

P027-C イネ品種「にこまる」におけるトビイロウンカ抵抗性遺伝子の集積効果

○平林 秀介 1, 安井 秀 2 (1. 農研機構・作物研, 2. 九州大学・院農学)

P028-A 自然突然変異コムギ系統群からの節水型耐乾性系統の選抜

☆妻鹿 良亮 1, 山崎 裕司 2, 辻本 壽 2 (1. 山口大・院創成科学 (農), 2. 鳥取大・乾燥地研)

P029-B パンコムギの暑さと干ばつに強い複合育種: 対立遺伝子、代謝産物、水保存機構

☆ Michael Itam, Hisashi Tsujimoto (Arid Land Research Center, Tottori University)

P030-C 塩濃度モニタリングを用いた塩害水田における地表根形成遺伝子 (*qSOR1*) の評価

○半澤 栄子 1, 菅野 均志 2, 大場 義之 3, 木富 悠花 4, 佐藤 雅志 2, 佐藤 修正 1, 宇賀 優作 4 (1. 東北大・院生命科学, 2. 東北大・院農学, 3. 株式会社 村田製作所, 4. 農研機構・作物研)

P031-A トマトにおける塩ストレス耐性突然変異体の選抜

☆坂本 恵華 1, 矢口 達郎 1, 松倉 千昭 2 (1. 筑波大・院生命地球科学, 2. 筑波大・T-PIRC)

P032-B 自殖性ソバ集団における発芽時冠水耐性評価及び評価系の確立

☆神永 優作 1, 大嶋 雅夫 2 (1. 筑波大学院 理工情報生命学術院, 2. 筑波大学 生命環境系)

P033-C コムギにおける乾燥ストレス応答に対する代謝産物の包括的解析

☆ Yuanjie Weng 1, 金 俊植 2, 妻鹿 良亮 3, 辻本 壽 4, 岡本 昌憲 1 (1. 宇都宮大院・バイオ, 2. 理研・CSRS, 3. 山口大・創成科学, 4. 鳥取大・乾燥地研)

P034-A シロイヌナズナの *argonaute1* 変異は葉の表皮細胞の分化制御におけるロバストネスの低下を招く

○渡辺 明夫, 安藤 広貴, 大西 真奈美, 上田 健治, 櫻井 健二, 赤木 宏守 (秋田県大・生物資源科学)

P035-B 高温ストレス耐性パンコムギ育種選抜に向けた代謝物質プロファイリング

☆松永 幸子 1, 山崎 裕司 2, Yasir Gorafi 3, 戸田 悠介 4, 辻本 壽 1,2 (1. 鳥取大・院連農, 2. 鳥取大・乾地研, 3. 鳥取大・国際乾燥地研究教育機構, 4. 東京大・院農学生命科学)

P036-C 高温耐性パンコムギ育種選抜に向けた生理学的解析

☆山崎 裕司 1, 松永 幸子 2, 戸田 悠介 4, グラフィ ヤシル 3, 辻本 壽 1 (1. 鳥取大学乾燥地研究センター, 2. 鳥取大学大学院連合農学研究科, 3. 鳥取大学国際乾燥地研究教育機構, 4. 東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部)

P037-A 生殖成長期シロイヌナズナの熱ストレス応答の制御における転写コアクチベーター MBF1c の重要性

☆ Nicholas Raditya Putrawisesa, 鈴木 伸洋 (上智大学 理工学研究科)

07. 収量・品質 (Yield・Quality)

P038-B 大粒化および小粒化遺伝子を導入したイネ準同質遺伝子系統の収量関連形質について

☆青島 千恵理 1, 田中 淳一 2 (1. 沼津高専・専攻科, 2. 農研機構・作物研究部門)

P039-C サツマイモ (*Ipomoea batatas*) 塊根におけるでん粉含量の遺伝的基盤の解明

☆ハク エムダドウル 1, 白澤 健太 2, 末松 恵祐 1, 田淵 宏朗 1, 磯部 祥子 2, 田中 勝 1 (1. 農研機構九州沖縄農業研究センター, 2. かずさ DNA 研究所)

P040-A パン用コムギ品種「夏黄金」で見出された生地物性の新しい現象

○池永 幸子 1, 中村 俊樹 1, 青野 志郎 2, 早川 克志 2, 伊藤 裕之 1, 中丸 観子 1, 高山 敏之 1 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 日清製粉)

P041-B 種子中の澱粉量が減少し、糖を高蓄積するオオムギ変異体の作出

○松島 良 1, 久野 裕 1, Galis Ivan 1, 竹中 悠人 2, 追留 那緒子 3, 石水 毅 2, 藤田 直子 3, 佐藤 和広 1 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 立命館大学生命科学部, 3. 秋田県立大学生物資源科学部)

P042-C Identification of a gene causing floury endosperm in rice

☆ Thein Lin, Nakamura Tetsuhiro, Kumamaru Toshihiro, Kubo Takahiko (Grad. Sch. Biores. and Bioenv. Sci., Kyushu University)

P043-A 北陸重粘土壌転換畑における初年目と2年目の大豆の比較

○河野 雄飛 (農研機構・中日本農業研究センター)

08. 発生・生理 (Development・Physiology)

P044-B 栽培イネ遺伝的背景において穂形質に影響を与える野生イネ由来の遺伝子座の探索

☆平田 洲五 1, 縣 歩美 2, 保浦 徳昇 3, 佐藤 (志水) 佐江 2, 佐藤 豊 2 (1. 沼津工業高等専門学校・専攻科, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 名大生物機能開発利用研究センター)

P045-C イネ閉花性変異体 *cls3* にみられる鱗被膨潤の不全

木水 真由美, 黒羽 剛, ○吉田 均 (農研機構・生物研)

P046-A 種子脱粒性を獲得したイネ新規突然変異体の解析

☆作田 幹樹 1, 石川 亮 1, 安井 秀 2, 山形 悦透 2 (1. 神戸大・院・農学, 2. 九州大・院・農学)

P047-B イネ短蒴変異体 *san* の原因遺伝子の同定

☆黒羽 剛, ロンバルド ファビエン, 野坂 亮仁, チェチェトカ スペトラーナ, 吉田 均 (農研機構・生物研)

P048-C 環境によって出穂期への効果が異なるコムギ出穂関連遺伝子 *Ppd-1* 及び *Vrn-1* の遺伝子型

☆水野 信之 1, 松中 仁 2, 谷中 美貴子 3, 中田 克 3, 中村 和弘 3, 中丸 観子 4, 木内 均 5, 大西 志全 5, 川口 謙二 2, 石川 吾郎 1, 八田 浩一 1, 蝶野 真喜子 1, 乙部 千雅子 1, 藤田 雅也 1, 小林 史典 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・北農研, 3. 農研機構・九沖研, 4. 農研機構・東北研, 5. 道総研・北見農試)

P049-A リンドウにおける NAC 型転写遺伝子のゲノム編集による花持ちの改善

○高橋 重一 1, 吉田 千春 1, 高橋 秀行 2, 西原 昌宏 1 (1. 岩手生物工学研究センター, 2. 東海大学九州教養教育センター)

P050-B チャの不定胚培養におけるアルミニウム添加の影響

☆落合 崇人 1, 平田 洲五 2, 米澤 詩織 3, 一家 崇志 4, 古川 一実 1 (1. 沼津工業高等専門学校, 2. 沼津工業高等専門学校 専攻科, 3. 静岡大学大学院 総合科学技術研究科, 4. 静岡大学)

09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

P051-C タバコ雑種致死原因遺伝子 *HLA1* 周辺領域のハプロタイプ解析

☆永井 翔大 1, 横井 修司 1,2, 手塚 孝弘 1,2 (1. 大阪府大・院生命環境, 2. 大阪府大・生命環境附属教育研究フィールド)

P052-A 北海道のイネ品種間の交雑後代で見いだされた雑種崩壊遺伝子 *THB1* の「ゆきひかり」型アレルはレアである

☆若林 妙恵, 加藤 清明 (帯広畜産大学)

P053-B *Nicotiana tabacum* を父本としたタバコ属種間雑種に見出された雑種致死性の克服率の違い

☆稲葉 菜月 1, 中田 康貴 1, 丸橋 亘 2, 篠崎 良仁 1, 金勝 一樹 1, 山田 哲也 1 (1. 農工大・院農, 2. 明治大・農)

P054-C その維持系統、どこで選抜しましたか? *Rf1* 対立遺伝子と環境が相互作用する可能性について

松井 克憲 1, 松平 洋明 2, 黒田 洋輔 2, 北崎 一義 1, ○久保 友彦 1 (1. 北大・院農, 2. 農研機構・北農研)